

2025年3月期
中間期決算説明資料
Financial Results
for 2Q FY2025

総合警備保障株式会社

SOHGO SECURITY SERVICES CO., LTD.

証券コード 2331（東京証券取引所 プライム市場）
Securities Code: 2331(TSE Prime Market)



Copyright © ALSOK. All rights reserved.  ALways Security OK

- ・ それでは、ALSOKグループの2025年3月期中間期決算について、ご説明いたします。

1 前年同期比で増収減益 業績予想比で売上達成、各利益段階で未達

- ・売上高は過去最高、業績予想を達成
- ・利益は3G停波対応の前倒し、貸倒引当金の増加等により未達

2 中期経営計画(GD2025)の財務目標に向け取り組みを進める

- ・社会活動の正常化により警備需要は堅調に推移
- ・前年同期を上回る売上高成長率を実現

3 ALSOKグループの取り組み

- ・レスキューサービス、M&A等(多様化するリスクに対応する事業展開)に関する取り組み
- ・機械警備サービスの価格改定 等

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・まずはじめに、「本日お伝えしたいこと」についてです。

・第1に、2025年3月期中間期決算は、前年同期比で増収減益、中間期業績予想に対して、売上は達成したものの各利益段階で未達でした。売上は、過去最高となった一方、利益は、3G停波対応の前倒しによる費用増や貸倒引当金の増加等により未達となりました。

・第2に、GD2025についてです。中間期実績を見ると、警備需要が堅調に推移し、前年同期を上回る売上成長率を実現しています。引き続き財務目標の達成を目指して取り組んでまいります。

・第3に、ALSOKグループの取り組みについてです。7月から全国展開を開始したレスキューサービスや、M&A等の取り組みを後ほどご紹介します。

1 決算概要**2 業績予想****3 ALSOKグループの取り組み**

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

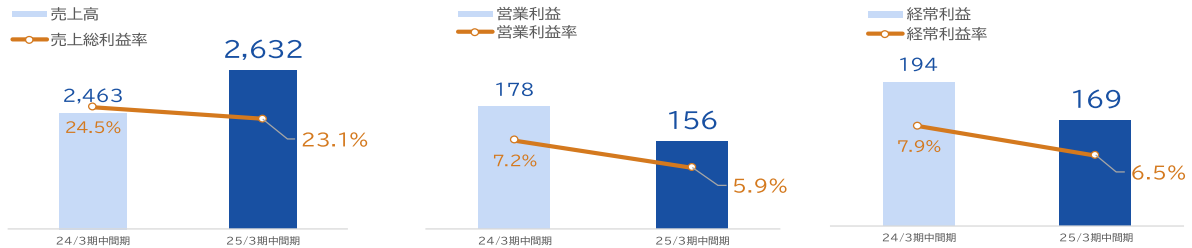
- ・本日、ご説明する順番は、第1に「2025年3月期中間期決算概要」
- ・第2に、「2025年3月期の業績予想」
- ・第3に、「ALSOKグループの取り組み」についてです。

1 決算概要**2 業績予想****3 ALSOKグループの取り組み**

- ・ それでは、「2025年3月期中間期の決算概要」についてご説明いたします。

売上高・各利益の推移

(単位:億円)



前年同期比・業績予想比

(単位:億円)	24/3期 中間期 実績	25/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率	25/3期 中間期 業績予想	業績予想比	達成率
売上高	2,463	2,632	169	6.9%	2,621	11	100.5%
営業利益	178	156	▲22	▲12.5%	161	▲4	96.9%
経常利益	194	169	▲24	▲12.4%	176	▲6	96.6%
親会社株主に帰属する 中間期純利益	118	100	▲17	▲14.9%	113	▲12	89.3%

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・ 5 ページは、「売上高・利益の状況」についてです。

・ 2025年3月期中間期決算は、前年同期比で増収減益となり、業績予想比では、売上は達成、各利益段階では未達となりました。営業利益は、3G停波対応の前倒しによる費用増や、貸倒引当金の増加等により未達となりました。当期純利益は、法人税等の見込み違いにより未達となっておりますが、2025年3月期通期業績予想には変更ありません。

(新)セグメント別売上高・利益の状況

6

■ 前年同期比

売上高

(単位:億円)	24/3期 中間期 実績	25/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
セキュリティ事業	1,846	1,904	57	3.1%
FM事業等	330	332	2	0.6%
介護事業	252	264	12	5.0%
海外事業	33	131	97	286.6%
合計	2,463	2,632	169	6.9%

営業利益(率)

24/3期 中間期 実績	25/3期 中間期 実績
192	172
10.4%	9.0%
28	27
8.7%	8.4%
6	8
2.7%	3.1%
▲3	▲3
—	—
178	156
7.2%	5.9%

※各報告セグメントに配分していない全社費用については、記載を省略しております。

■ セキュリティ事業売上高 内訳

(単位:億円)	24/3期 中間期 実績	25/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
機械警備事業	805	828	22	2.8%
HOME ALSOK事業	113	118	4	4.2%
常駐警備事業	590	601	10	1.8%
警備輸送事業	336	355	18	5.6%

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 6 ページからは「セグメント別売上高・利益の状況」についてです。
- ・ 前年同期比で、セキュリティ事業は3.1%増の1,904億円、FM事業等は0.6%増の332億円、介護事業は5.0%増の264億円、海外事業は286.6%増の131億円でした。
- ・ なお、日本ガードや北陸総合警備保障の新規連結およびSOS社のM&Aも含まれております。

【参考】(旧)セグメント別売上高・利益の状況

7

■ 前年同期比

売上高

(単位:億円)	24/3期 中間期 実績	25/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
セキュリティ事業	1,849	1,937	88	4.8%
総合管理・防災事業	337	360	23	6.9%
介護事業	252	264	12	5.0%
その他	25	69	44	176.4%
合計	2,463	2,632	169	6.9%

営業利益(率)

24/3期 中間期 実績	25/3期 中間期 実績
183	165
9.9%	8.5%
29	27
8.6%	7.5%
6	8
2.7%	3.1%
4	4
18.3%	6.1%
178	156
7.2%	5.9%

■ セキュリティ事業売上高 内訳

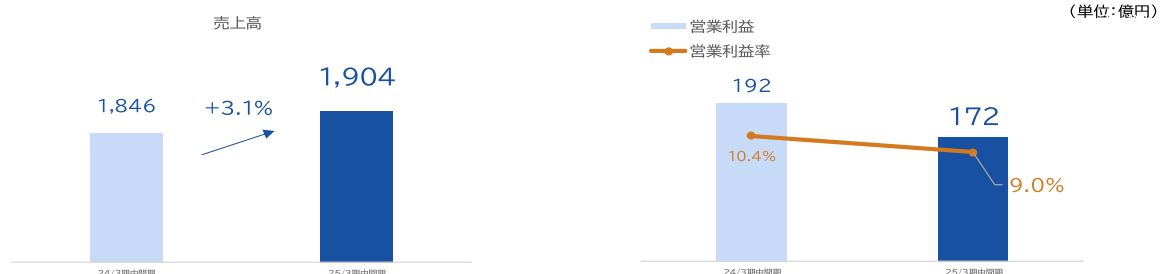
	24/3期 中間期 実績	25/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
機械警備業務	897	924	26	3.0%
常駐警備業務	614	657	42	7.0%
警備輸送業務	336	355	18	5.6%

※各報告セグメントに配分していない全社費用については、記載を省略しております。

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 参考情報として、旧セグメント別の売上高・利益の状況を示しております。
- ・ なお、以降は、報告セグメントの変更に伴い、過年度を含め、変更後の報告セグメントの区分方法により作成したものを記載しております。

■ 売上高・利益の推移



■ 前年同期比

(単位: 億円)	24/3期 中間期 実績	25/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
売上高	1,846	1,904	57	3.1%
契約収入	1,651	1,697	46	2.8%
工事	31	36	4	14.3%
売却	163	170	6	4.1%
営業利益	192	172	▲19	▲10.3%
営業利益率	10.4%	9.0%	—	—

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・ 8 ページは、「セキュリティ事業の状況」についてです。

・ セキュリティ事業の売上高は、前年同期比 3.1 % 増の 1,904 億円となりました。事業の詳細については、次ページ以降でご説明します。

■ 売上高の推移

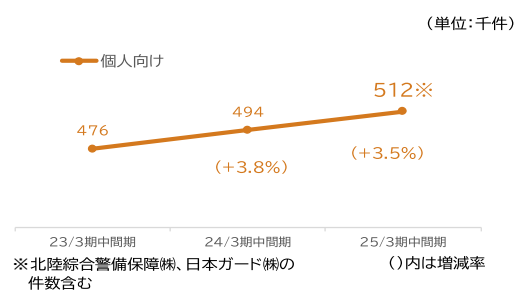
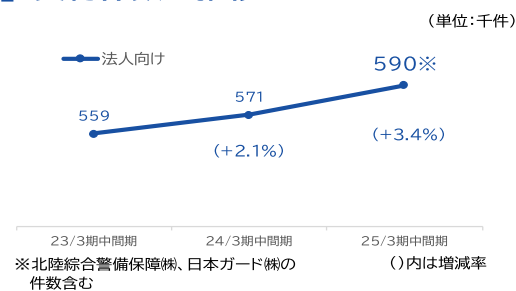
機械警備事業

(単位:億円)	24/3期 中間期 実績	25/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
売上高	805	828	22	2.8%
契約収入	636	650	13	2.1%
工事	28	33	4	14.1%
売却	140	145	5	3.7%

HOME ALSOK事業

(単位:億円)	24/3期 中間期 実績	25/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
売上高	113	118	4	4.2%
契約収入	90	94	3	4.4%
工事	2	2	▲0	▲9.2%
売却	20	22	1	5.3%

■ 契約件数の推移



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・ 9 ページは、「機械警備事業・HOME ALSOK事業の状況」についてです。

・ 機械警備事業の売上高は、契約収入が前年同期比 2.1 % 増、工事収入 14.1 % 増、売却収入 3.7 % 増となり、全体で前年同期比 2.8 % 増の 828 億円となりました。

・ 契約件数は、前年同期比 3.4 % 増の約 59 万件となりました。

・ HOME ALSOK事業の売上高は、契約収入が前年同期比 4.4 % 増、全体で前年同期比 4.2 % 増の 118 億円となりました。

・ 契約件数は、前年同期比 3.5 % 増の約 51 万 2 千件となりました。

・ 強盗事件等が相次いで発生しておりますが、引き続き社会の安全確保に貢献してまいります。

■ 売上高の推移

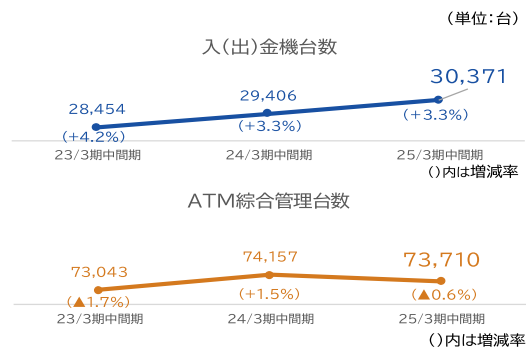
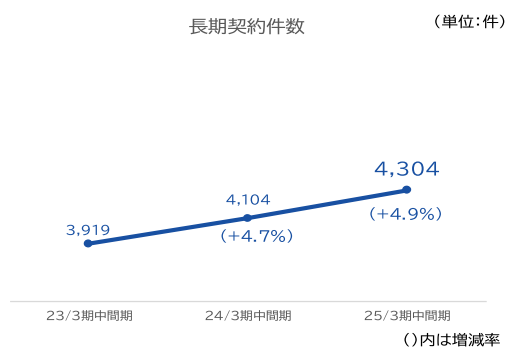
常駐警備事業

(単位:億円)	24/3期 中間期	実績	25/3期 中間期	実績	前年同期比	増減率
売上高	590		601		10	1.8%

警備輸送事業

(単位:億円)	24/3期 中間期	実績	25/3期 中間期	実績	前年同期比	増減率
売上高	336		355		18	5.6%

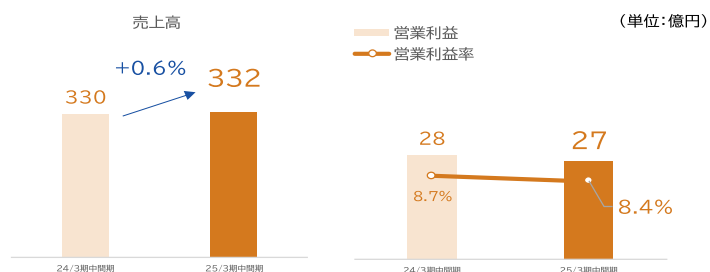
■ 契約件数の推移



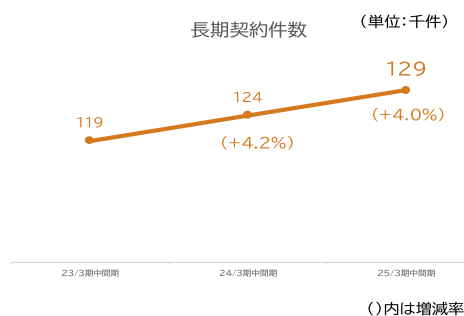
Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 10 ページは、「常駐警備事業・警備輸送事業の状況」についてです。
- ・ 常駐警備事業の売上高は、前期に G 7 広島サミットの売上等があったものの、警備需要が堅調なこともあり、前年同期比 1.8 % 増の 6 0 1 億円となりました。
- ・ 契約件数は、前年同期比 4.9 % 増の約 4 千 3 百件となりました。
- ・ 警備輸送事業の売上高は、前年同期比 5.6 % 増の 3 5 5 億円となりました。これには改刷対応の売上も含まれております。
- ・ 入(出)金機オンラインシステムの台数については、前年同期比 3.3 % 増の約 3 万台となりました。他方、A T M 総合管理台数は、前年同期比 0.6 % 減の約 7 万 3 千台となりました。

■ 売上高・利益の推移



■ 長期契約件数の推移



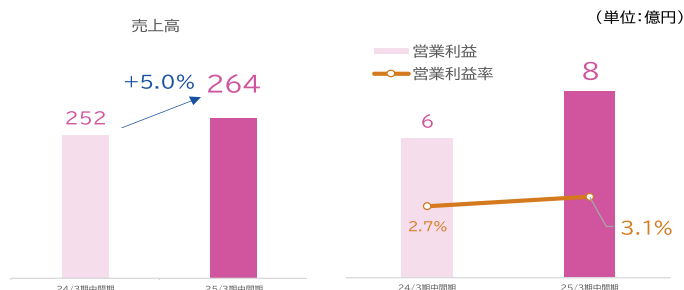
■ 前年同期比

(単位: 億円)	24/3期 中間期 実績	25/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
売上高	330	332	2	0.6%
契約収入	168	180	11	6.9%
工事	103	94	▲8	▲8.6%
売却	58	58	▲0	▲1.2%
営業利益	28	27	▲0	▲2.8%
営業利益率	8.7%	8.4%	—	—

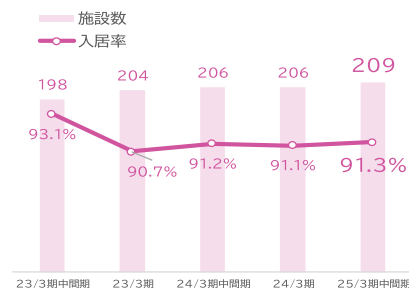
Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 11 ページは、「FM事業等の状況」についてです。
- ・ FM事業等の売上高は、前期にG7広島サミットの売上等があったものの、契約収入が堅調に推移したこともあり、前年同期比0.6%増の332億円となりました。
- ・ 契約件数は、前年同期比4.0%増の約12万9千件となりました。

■ 売上高・利益の推移



■ 入居率と施設数の推移



■ 前年同期比

(単位:億円)	24/3期 中間期 実績	25/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
売上高	252	264	12	5.0%
営業利益	6	8	1	19.3%
営業利益率	2.7%	3.1%	—	—

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 12 ページは、「介護事業の状況」についてです。
- ・ 介護事業の売上高は、新規施設の開設や入居率の上昇により入居者数が 2.6 % 増加したことが寄与し、前年同期比 5.0 % 増の 264 億円となりました。
- ・ 営業利益は、売上の増加と原価の抑制により、前年同期比 19.3 % 増の 8 億円となりました。

売上高・利益の推移



国別提供サービス

国名	提供サービス					
	機械整備	異機種器等販売設置	常駐整備	整備コンサル	ファシリティマネジメント	AED販売
タイ	○	○	○	○	○	○
ベトナム	○	○	○	○	—	○
インドネシア	○	○	○	○	○ [※]	○
インド	—	○	○	○	○	○
ミャンマー	○	○	○	○	○	○
バングラデシュ	—	○	○	○	—	—

※人材派遣サービスも提供

前年同期比

(単位:億円)	24/3期 中間期 実績	25/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
売上高	33	131	97	286.6%
営業利益	▲3	▲3	▲0.5	—

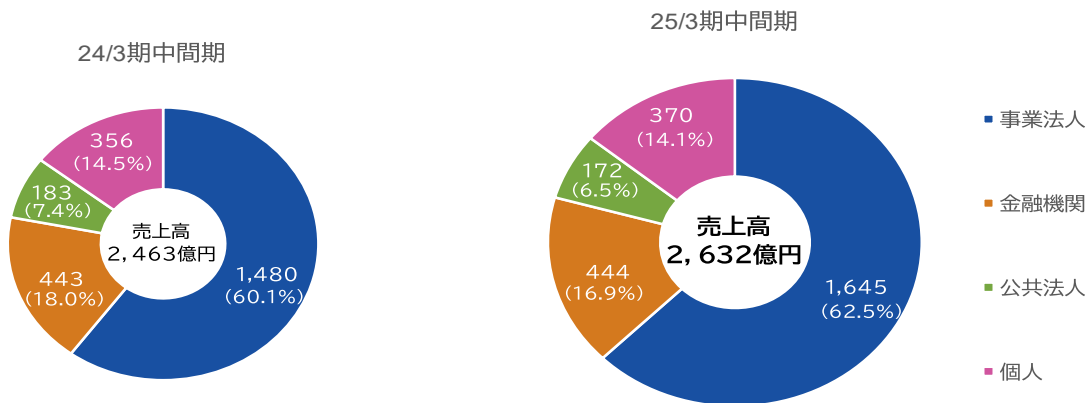
Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 13 ページは、「海外事業の状況」についてです。
- ・ 海外事業の売上高は、既存事業の伸長に加え、M & A 効果もあり、前年同期比 286.6% 増の 131 億円となりました。
- ・ 営業利益は、事業拡大に向けた本社会員人員配置や、のれん等により赤字となっています。

■ 売上高

()内は構成比率

(単位:億円)



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・ 14 ページは、「顧客セグメント別売上高の推移」についてです。

・ 右側のグラフが2025年3月期中間期決算の実績を示しており、事業法人向けは、前年同期比11.1%増加し、1,645億円、金融機関向けは、同じく0.3%増加し、444億円、公共法人向けは、前期にG7広島サミットの売上等があったことにより、同じく6.0%減少し、172億円、個人向けは、同じく3.9%増加し、370億円でした。

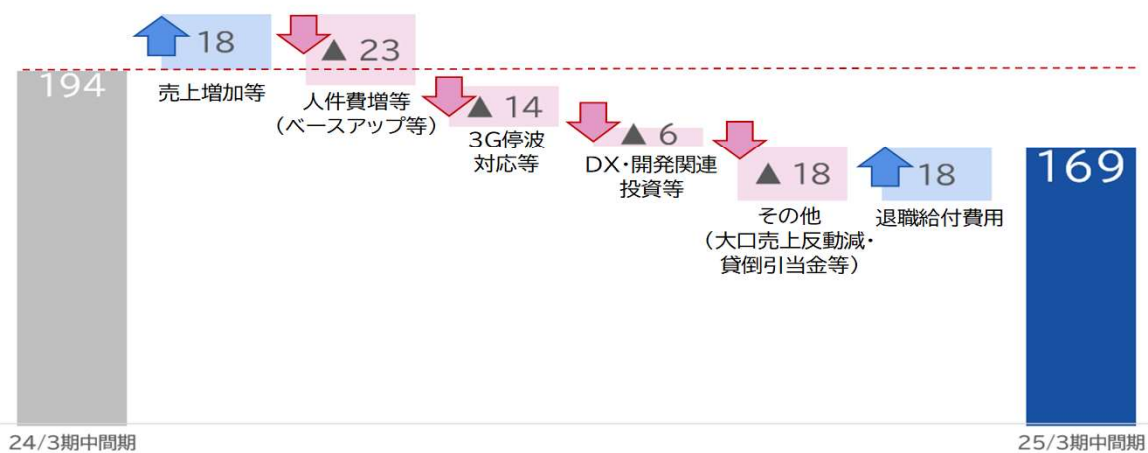
■ 実績

(単位:億円)	24/3期 中間期 実績	25/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
売上高	2,463	2,632	169.0	6.9%
売上原価	1,859	2,023	164.2	8.8%
労務費	885	1,002	117.7	13.3%
外注費	278	278	▲0.1	▲0.0%
減価償却費	72	80	7.7	10.7%
その他原価	329	368	39.3	11.9%
工事・売却原価	292	292	▲0.5	▲0.2%
販売管理費	426	453	26.9	6.3%
広告宣伝費	11	15	3.4	29.3%
人件費	260	272	12.1	4.7%
減価償却費	17	18	0.8	4.8%
その他販管費	136	146	10.5	7.7%
営業利益	178	156	▲22.2	▲12.5%

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 15 ページは、各費用項目について、前年同期比で示したものです。
- ・ 売上原価は、労務費が 117 億円増加したこと等により、前年同期比で 164 億円増加しました。販売管理費は、前年同期比で 26 億円の増加となりました。
- ・ 総額人件費の増加した主な要因は、M & A や新規連結による増加 115 億円や、ベースアップ、賞与増等の従業員の処遇改善によるものです。

(単位: 億円)



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 16 ページは、2025 年 3 月期中間期の経常利益の増減を 2024 年 3 月期中間期と比較したものです。
- ・ 2025 年 3 月期中間期の経常利益は、「売上増加等」で 18 億円の増益、「人件費増等」で 23 億円の減益、「3G 停波対応等」で 14 億円の減益、「DX・開発関連投資等」で 6 億円の減益、「その他」で 18 億円の減益、「退職給付費用」で 18 億円の増益となり、前年同期比 12.4% 減の 169 億円となりました。

連結貸借対照表

17

(単位:億円)	24/3期末	25/3期 中間期末	前期末比	(単位:億円)	24/3期末	25/3期 中間期末	前期末比
流動資産	2,520	2,517	▲3	流動負債	1,004	1,108	103
現金及び預金	769	684	▲85	支払手形及び買掛金	285	209	▲75
警備輸送業務用現金	742	872	130	短期借入金	77	260	183
受取手形、売掛金及び契約資産	690	606	▲83	その他	642	638	▲4
その他	318	353	35	固定負債	804	790	▲14
固定資産	3,155	3,138	▲16	長期借入金	16	14	▲2
有形固定資産	1,203	1,221	18	退職給付に係る負債	268	267	▲1
無形固定資産	406	385	▲21	その他	519	509	▲10
投資その他の資産	1,544	1,531	▲13	負債合計	1,809	1,899	89
				株主資本	3,220	3,099	▲121
				その他の包括利益累計額	308	292	▲15
				非支配株主持分	336	364	28
				純資産合計	3,865	3,756	▲109
資産合計	5,675	5,656	▲19	負債純資産合計	5,675	5,656	▲19

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・17ページは、貸借対照表の主な項目を表示しています。

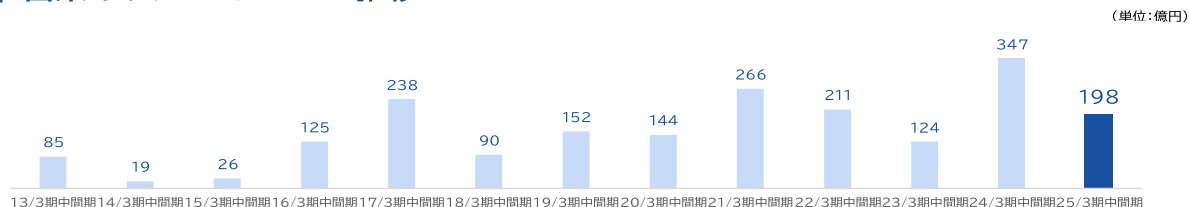
・当連結会計期間における総資産は、前期末比で19億円減少し、5,656億円となりました。警備輸送業務用現金が130億円増加した一方、現金及び預金が85億円、受取手形、売掛金及び契約資産が83億円減少しました。

・負債の部は、前期末比89億円増加し、1,899億円となりました。短期借入金が183億円増加した一方、支払手形及び買掛金が75億円減少しました。

実績

(単位:億円)	24/3期 中間期 実績	25/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
営業CF	347	198	▲149	▲43.0%
投資CF	▲73	▲44	28	-
財務CF	▲129	▲253	▲123	-
現金および現金同等物の 期末残高	660	592	▲67	▲10.3%
フリーCF	273	153	▲120	▲44.0%

営業キャッシュフローの推移

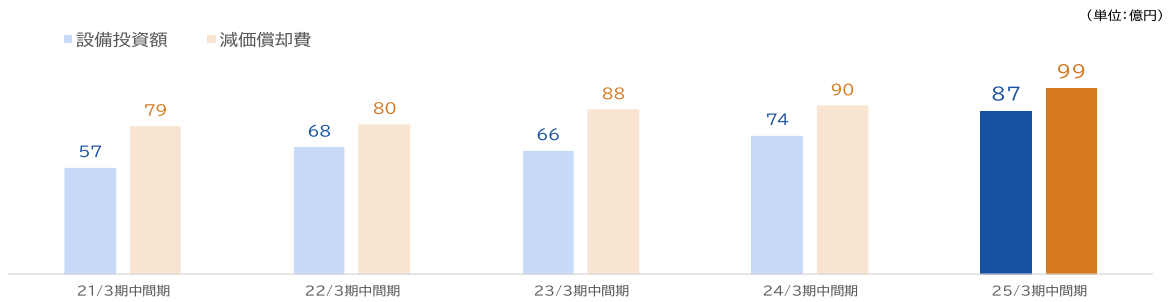


Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・18ページは、キャッシュ・フローについてです。

・営業活動の結果、増加した資金は、「198億円」、
投資活動の結果、使用した資金は、「44億円」となりました。
財務活動の結果、減少した資金は、「253億円」です。

設備投資・減価償却費の推移



前年同期比

(単位:億円)	24/3期 中間期 実績	25/3期 中間期 実績	前年同期比	増減率
設備投資	74	87	13	17.4%
減価償却費	90	99	8	9.5%

- ・ 19 ページは、設備投資および減価償却費についてです。
- ・ 2025 年 3 月期中間期の設備投資は、87 億円となりました。
- ・ 減価償却費は、新規連結等により 99 億円となりました。

1 決算概要

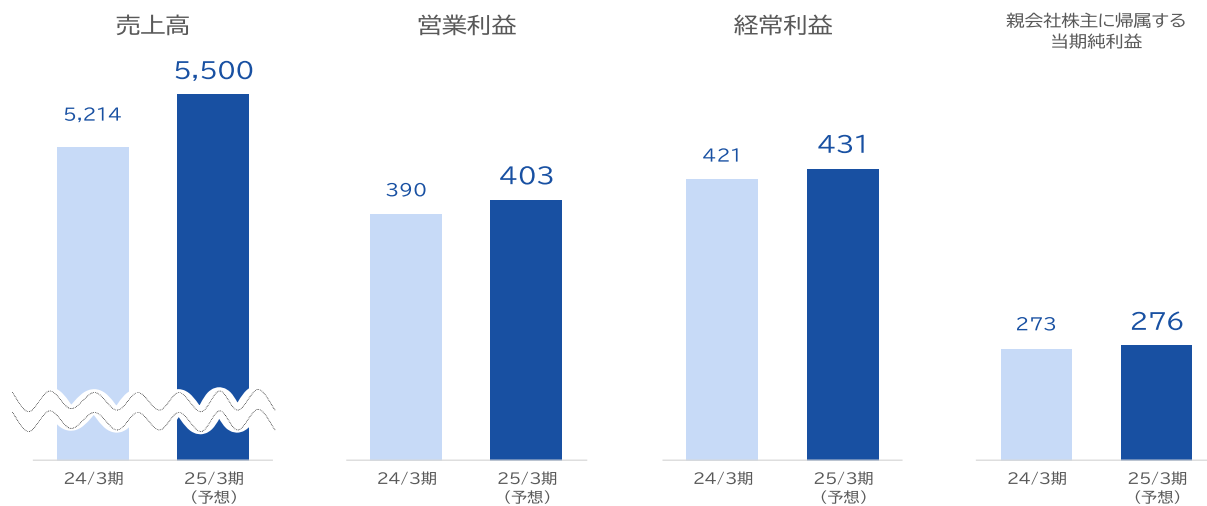
2 業績予想

3 ALSOKグループの取り組み

・20ページからは、「2025年3月期の業績予想」についてです。

■ 25/3期 通期業績予想

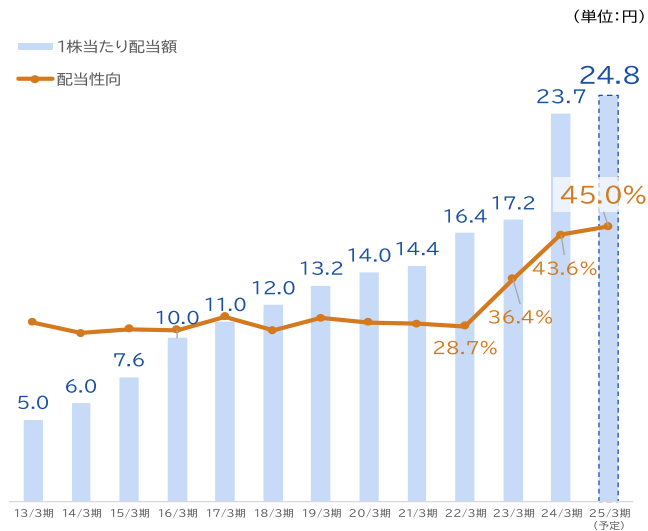
(単位:億円)



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・ 21 ページは、2025 年 3 月期の通期業績予想を、2024 年 3 月期の実績と対比したもので、5 月 14 日に発表した業績予想から変更はありません。

■ 1株あたり配当金の推移



25/3期(予定)

24.8円/年

(中間:12.4円)

(期末:12.4円)

※業績の変動により変更することがあります。

・自己株式の取得

2024年5月～9月に自己株式の取得を実施

今後も、経営環境に応じて総合的に判断していきます。

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・ 22 ページは、株主還元についてです。

・ 当社は、2024年5月から9月にかけて自己株式を取得しました。株主還元については、今後も経営環境に応じて総合的に判断していきます。

・ 中間配当は、当初の予定通り、1株あたり12.4円とします。
これにより中間配当を含めた年間配当は、1株あたり24.8円を予定していますが、業績の変動により変更することがあります。

1 決算概要

2 業績予想

3 **ALSOKグループの取り組み**

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 23 ページからは、「ALSOKグループの取り組み」についてです。

■ 機械警備インフラを活用したサービス

～2024年7月よりレスキューサービスの全国展開を開始～

ALSOKが専門家と連携。24時間365日迅速に駆けつけて、原因究明や応急処置を実施するサービス

■「ALSOK設備レスキュー®」

・ビルやマンション等の設備トラブルに対応



■「ALSOK ITレスキュー®」

・IT機器のトラブルに対応

【レスキューサービスのコンセプト】

24時間365日
駆けつけ可能な体制



専門家とDX連携で
トラブル解決

▶ 社会課題(人手不足、設備老朽化等)に対応

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 24 ページは、機械警備インフラを活用したサービスについてです。
- ・ 当社は、複雑化・多様化するリスクに対応すべく、“警備”の枠を超えた多様なサービスを提供しております。
- ・ 本年7月には、ALSOK設備レスキュー®およびALSOK ITレスキュー®の全国展開を開始しました。
- ・ 当社の既存インフラを活用しつつ、機械警備サービスの付加価値向上を図るこれらのサービスは、建物設備およびIT機器のトラブル発生時、ガードマンが駆けつけ、DXを活用して専門家と連携しながら、現地で原因究明および応急処置を実施するものです。
- ・ 今後も、リスクマネジメント企業として、このようなコンセプトをベースとしたサービスの検討を進めることで、お客様と社会の多様な「安全・安心」ニーズに応えてまいります。

■ M&A等の取り組み ～多様化するリスクに対応する事業展開の実現～

Topics①

株式会社科学的看護・介護研究機構

～2024年9月共同出資～

○役割

- ・看護・介護分野の研究プラットフォーム構築
- 科学的アプローチによるサービスの高度化
- 超高齢社会における看護・介護分野の課題解決に貢献



Topics②

株式会社カンソー

～2024年9月リリース～

○目的

- ・主に関西圏のFM事業基盤強化
(電気工事士、消防設備士等の資格保有者多数)

○会社概要

社名	株式会社カンソー
本社所在地	大阪府大阪市西成区花園南1-4-4
設立日	1974年(昭和49年) 4月
資本金	1億円
売上高	約69億円(2024年3月期)
従業員数	1,250名
主な事業	・ビルメンテナンス業 ・警備業等

Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・25ページは、M & A等の取り組みについてです。

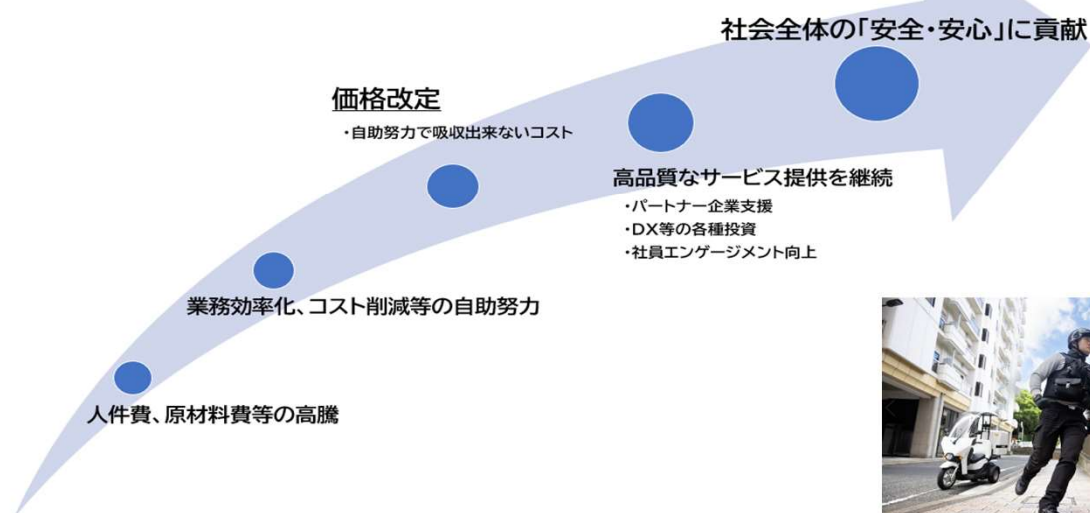
・当社はセキュリティ事業を起点に、リスクの多様化に応じて拡大していくお客様と社会の「安全・安心」ニーズに応えるべく、超高齢社会に対応する介護事業、建物の維持管理等に対応するFM事業など、事業領域の拡大に取り組んでおります。

・その一環として、2022年10月に包括連携協定を締結していた東京科学大学、(旧・東京医科歯科大学)等との共同出資により、本年9月株式会社科学的看護・介護研究機構が事業を開始いたしました。

・新会社では、看護・介護サービスの提供、研究プラットフォームの構築および研究開発を一体的に行うことで、新しい科学的なアプローチによる看護・介護サービスの創出を目指してまいります。

・また、FM事業に関する取り組みも推進しており、本年9月には、株式会社カンソーの株式取得を発表しました。多様な点検・工事が可能な資格者が在籍している当該企業の株式取得を通じて、主に関西圏における当社グループFM事業のさらなる拡大・強化を目指します。

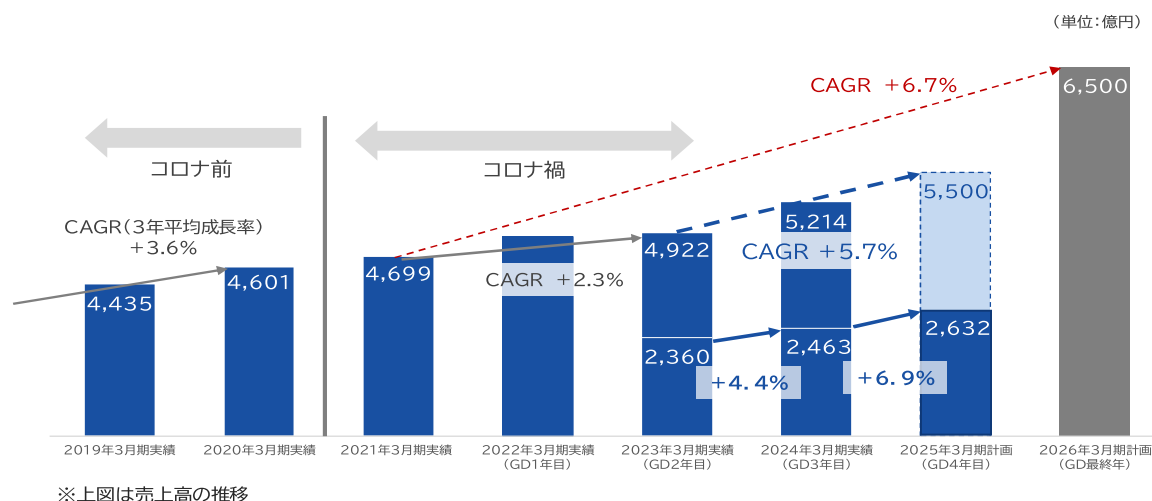
■ 機械警備サービスの価格改定



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

- ・ 26 ページは、機械警備サービスの価格改定についてです。
- ・ 当社は、ここ数十年、業務効率化やコスト削減等の自助努力により、機械警備サービスの価格を維持してまいりましたが、昨今の人件費、原材料費、エネルギーコスト等の高騰を受け、この度、機械警備サービスを価格改定することとしました。
- ・ 当社が誇る高品質なサービス提供を継続するためには、パートナー企業支援、DX等の各種投資、社員エンゲージメントの向上等が一層必要になると考えています。
- ・ 今後も警備業界のリーディングカンパニーとして、お客様と社会の「安全・安心」の確保に努めてまいります。

■ GD2025の進捗について



Copyright © ALSOK. All rights reserved.

・ 27ページは「GD2025の進捗」についてです。

・ 2023年3月期までの進捗は、コロナ禍等の影響もあり思わしくありませんでしたが、その後警備等の需要は堅調に回復し、改善傾向となっています。実際に、中間期売上高は、M & Aの影響もありますが、前年同期比以上の拡大となり、GD2025達成に必要な伸びを上回っています。

・ 利益につきましても、一過性の要因を除けば、業績予想通りです。

・ 今後におきましても、お客様への提供サービスの品質向上に努め、ALSOKグループ全体の事業の発展と企業価値向上を目指してまいります。

・ 私からの説明は以上で終わります。

本資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。

そのため、実際の業績につきましては、経済情勢・競合状況・技術革新等のさまざまな要因により、これら見通しと大きく異なる結果となることがあり得ます。

なお、過去セグメント別実績については、会計基準に基づき、前期分のみ組み替えています。